**20220117**

**お知らせ**

**第8回バイオセーフティシンポジウムの開催について（第1報）**

**主催：日本バイオセーフティ学会**

**バイオセーフティシンポジウムテーマ**

**《実験室バイオセーフティ専門家の要件、責務、役割》**

**開　催　主　旨**

皆様、日ごろは日本バイオセーフティ学会（JBSA）の活動にご理解ご支援頂き感謝申し上げます。

本会では、「実験室バイオセーフティ専門家制度」を設け、2021年10月25日から29日の期間において「実験室バイオセーフティ専門家講習会」を開催いたしました。

JBSA「実験室バイオセーフティ専門家講習会」は、実験室バイオセーフティ並びにバイオセキュリティの基盤となるバイオリスクマネジメントをはじめ、施設・設備、各種安全装置を理解し、総合的な技術力・技能力の取得を目的としています。

これらの習得により、JBSA「実験室バイオセーフティ専門家」として、病原体取扱いに関して、取扱い病原体と取扱い手順におけるリスクを抽出し、ソフト管理のみならずハード（器具・機器、設備、施設など）と融合した総合的な対応策を提案、実施できる人材の育成に寄与できると考えております。

本シンポジウムでは、「実験室バイオセーフティ専門家」の必要とされる能力や機関における責務や役割などについてWHO、ISOや海外の学会の状況を紹介いたします。

「実験室バイオセーフティ専門家」は、各機関のバイオセ―ティ・バイオセキュリティにおけるリスク管理の主要プレイヤーであり、その要件やその機関内における具体的なリスク対応やそれぞれの状況と変化に応じた適応性が求められています。

本シンポジウムでは、国内外の「実験室バイオセーフティ専門家」に関する情報の紹介並びに質疑応答や参加者同士の総合討論を行い、各機関における「実験室バイオセーフティ専門家」の要件、責務や役割などについて意見交換を行いたいと考えております。

今回のシンポジウムでは、まずは各講師（パネラー）よりWHOやISO 35001、わが国の感染症法、IFBA（International Federation of Biosafety Associations：国際バイオセーフティ連合）とABSA（American Biological Safety Association：米国バイオセーフティ学会）、BMSA（バイオメディカルサイエンス研究会）などにおける「実験室バイオセーフティ専門家」に関する情報紹介並びにJBSA「実験室バイオセーフティ専門家講習会」の説明を行い、さらに国内数か所の機関より実験室バイオセーフティ施設運営について事例紹介を行っていただきます。その後に各講師と参加者における質疑応答や総合討論を行います。

　本シンポジウムはJBSA主催で開催いたしますが、一方的な情報提供だけではなく、参加者による総合討論が重要であります。バイオセーフティ・バイオセキュリティに関するソフト及びハードに関わられる多くの方々の参加をお願いいたします。

**開　催　内　容**

1.開催日時：2022年3月11日（金）13：00~17：30

2.開催場所：（一社）予防衛生協会（つくば）

3.開催方式：Webリモート方式（Zoomシステム）

　　　　　 会場参加も可、質疑応答及び総合討論はチャットとマイク通話

4.**プログラム**

13:00～13:10　　開会挨拶　北林厚生理事長

　13:10～13:20　　シンポジウムの運用について　　　　　篠原克明　信州大学

13:20～13:40　 WHO LBM 第4版、ISO35001(2019)におけるバイオセーフティ専門家の役割

　　　 　 杉山和良　国立感染症研究所

13:40～14:00　 感染症法（法：第31条　22項）病原体等取扱主任者の要件」

　　　　　　　　　　伊木繁雄　国立感染症研究所

休　憩（14:00~14:20）

14:20～14:50 IFBA・ABSA・BMSA（日本）の講習会概要　　　　　篠原克明　信州大学

14:50～15:10 JBSA実験室バイオセーフティ専門家制度紹介

　　　　　　　　　　　北林厚生　（一社）予防衛生協会　イカリ消毒株式会社

休　憩（15:10~15:30）

15:30～16:30　 実験室バイオセーフティ施設運営についての事例紹介

黒崎陽平　長崎大学、田中俊憲　沖縄科学技術大学院大学、

辻創　カケンテストセンター、他一名　未定

16:30～17:30　 総合討論

5.参加費

　会員：5,000円　非会員：8,000円

6.参加申込

事前に所定の**参加申込書**を用い申込願います**(学会ウェブ「お知らせ」でご確認ください)**。

**申込先：**一般社団法人予防衛生協会内　第8回シンポジウム事務局　　小野孝浩　矢田則行

　　　　Mail：symp09-16@primate.or.jp　 TEL：029-828-6888　　FAX：029-828-6891

7.その他

日本バイオセーフティ学会「実験室バイオセーフティガイドライン（第2版）」の販売

　　販売価格：会員：2,500円/冊　　非会員：3,500/冊

　ご希望の方は、第8回シンポジウム事務局までご連絡ください。

**会場案内図**（予防衛生協会）　<https://www.primate.or.jp/access>